【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】　一件大槌 52

事業番号　◆D-4-3-1
事 業 名　災害公営住宅駐車場整備事業　大槌町

事 業 費　総額 0.43 億円　（国費 0.35 億円）
（内訳：工事費 0.43 億円）

事業期間　平成 24 年度　～　平成 30 年度

事業目的
災害公営住宅の建設に合わせ、駐車場を整備することで、入居する被災者の利便性の向上を図り、生活再建を支援するもの。

事業地区
大槌町　町内８か所　※別紙の図面・写真を参照

事業結果

団地整備地区	駐車区画数	住戸整備戸数
吉里吉里地区	35	34
柾内地区	25	24
屋敷前地区	177	151
安渡地区	23	23
三枚堂地区	97	97
町方１（県営大町）地区	23	23
町方２（県営上町）地区	25	23
町方２（大町町営、上町町営）地区	43	38
合計	448	413

事業の実績に関する評価

①　事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

［調査・分析］
駐車区画数の決定に際しては、住戸数以上の駐車区画数を確保し、入居者の利便性の向上を図った。

［評価］
上記のとおり、駐車場の整備によって入居者の利便性向上が図られ、生活再建に寄与していることから、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。

②　コストに関する調査・分析・評価

［調査・分析］
○　岩手県会計規則等に基づき、契約手続きを行っている。
○　基幹事業（災害公営住宅整備事業）と一体として事業を実施することで、コストの削減や工期の短縮を図った。

［評価］
上記のとおり、会計規則等に基づく契約手続きを経て実施された事業であり、基幹事業と一体として実施することによって、コスト削減等が図られていることから、本事業に要したコストは妥当と判断する。

③　事業手法に関する調査・分析・評価

［調査・分析］

想定事業期間	実際の事業期間
H24 年度～H30 年度	H24 年度～H30 年度

○　基幹事業（災害公営住宅整備事業）と一体として事業を実施することで、コストの削減や工期の短縮を図った。

［評価］

上記のとおり、基幹事業と一体として実施することによって、コストの削減や工期の短縮を図り、想定した事業期間で事業を完了していることから、事業の手法は妥当であったと判断する。

事業担当部局

岩手県 県土整備部 建築住宅課　電話番号：019-629-5934

別　紙

◆Ｄ－４－３－１　災害公営住宅駐車場整備事業　大槌町

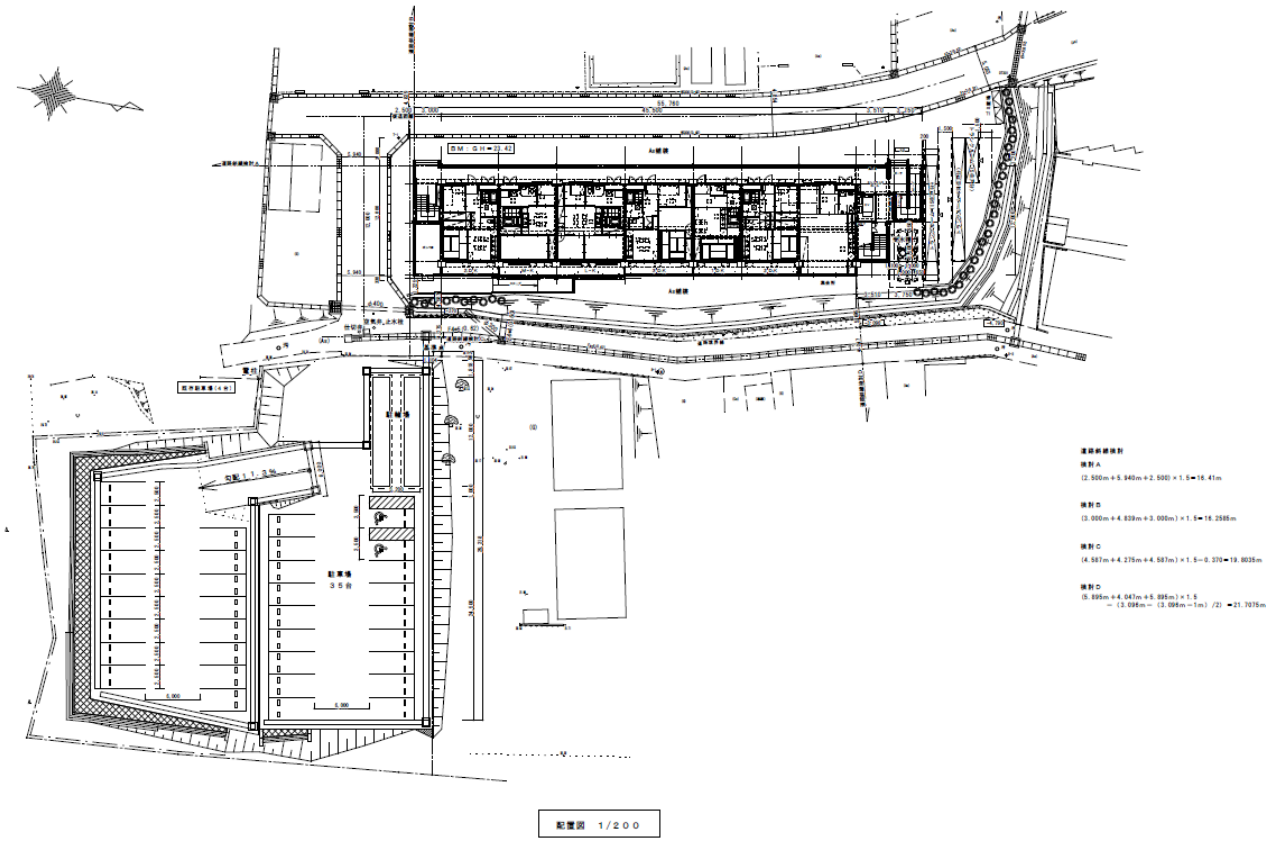
団地整備地区：吉里吉里地区、柾内地区、屋敷前地区、安渡地区、三枚堂地区、町方１（県営大町）地区、町方２（県営上町）地区、町方２（大町町営、上町町営）地区

位　置　図

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号　平 28 情複　第 1244 号）

①－１　吉里吉里地区

配　置　図



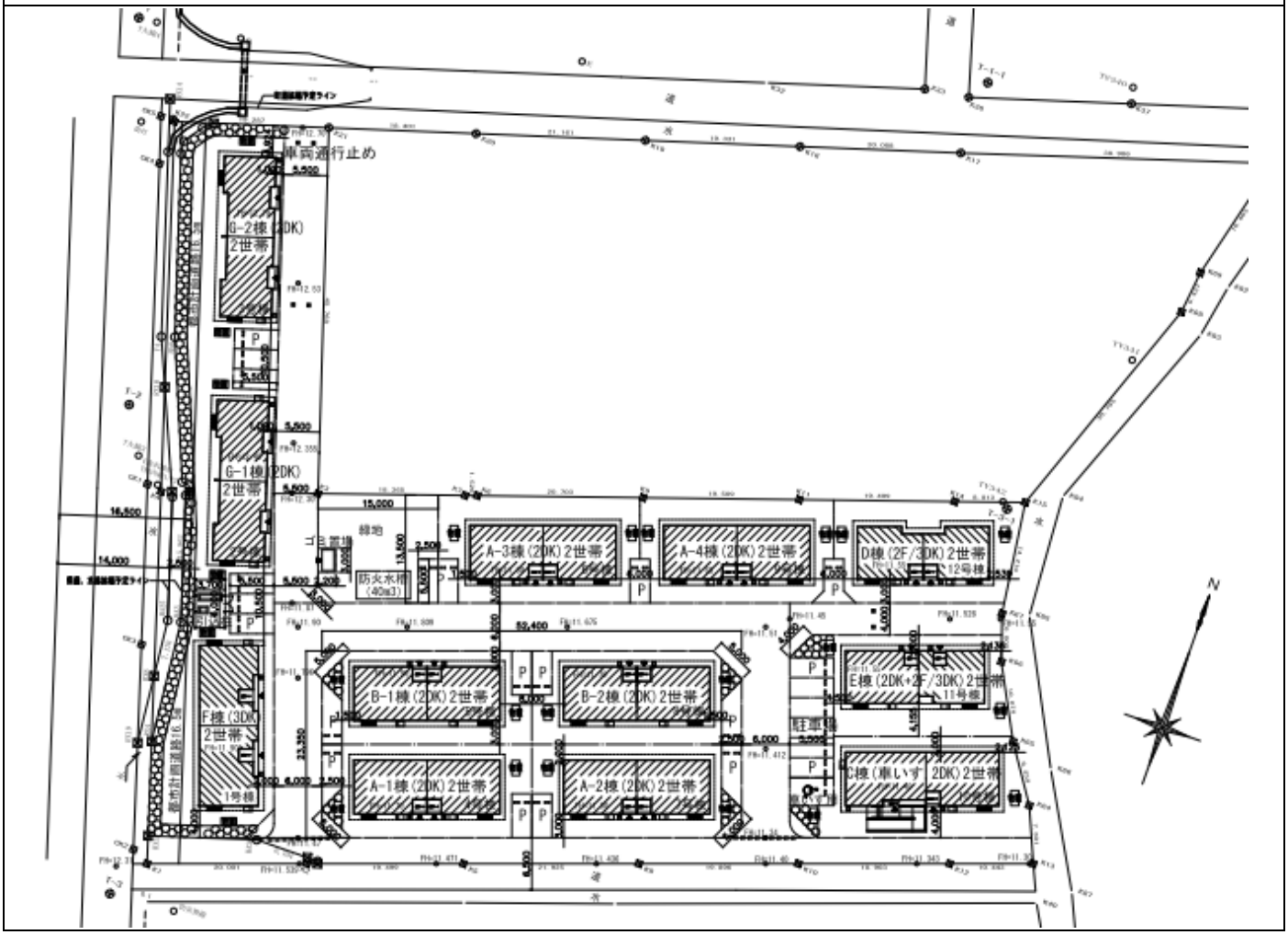
①－２

外　　観・駐　車　場　①

外　　観・駐　車　場　②

②－１　柾内地区

配　置　図


車両通行止め
G-2棟(2DK)
2世帯
G-1棟(2DK)
2世帯
緑地
防火水槽
(40m3)
A-3棟(2DK)2世帯
A-4棟(2DK)2世帯
D棟(2F/3DK)2世帯
12号棟
B-1棟(2DK)2世帯
B-2棟(2DK)2世帯
E棟(2DK+2F/3DK)2世帯
11号棟
F棟(3DK)
2世帯
1号棟
A-1棟(2DK)2世帯
A-2棟(2DK)2世帯
C棟(車いす 2DK)2世帯
駐車場
N

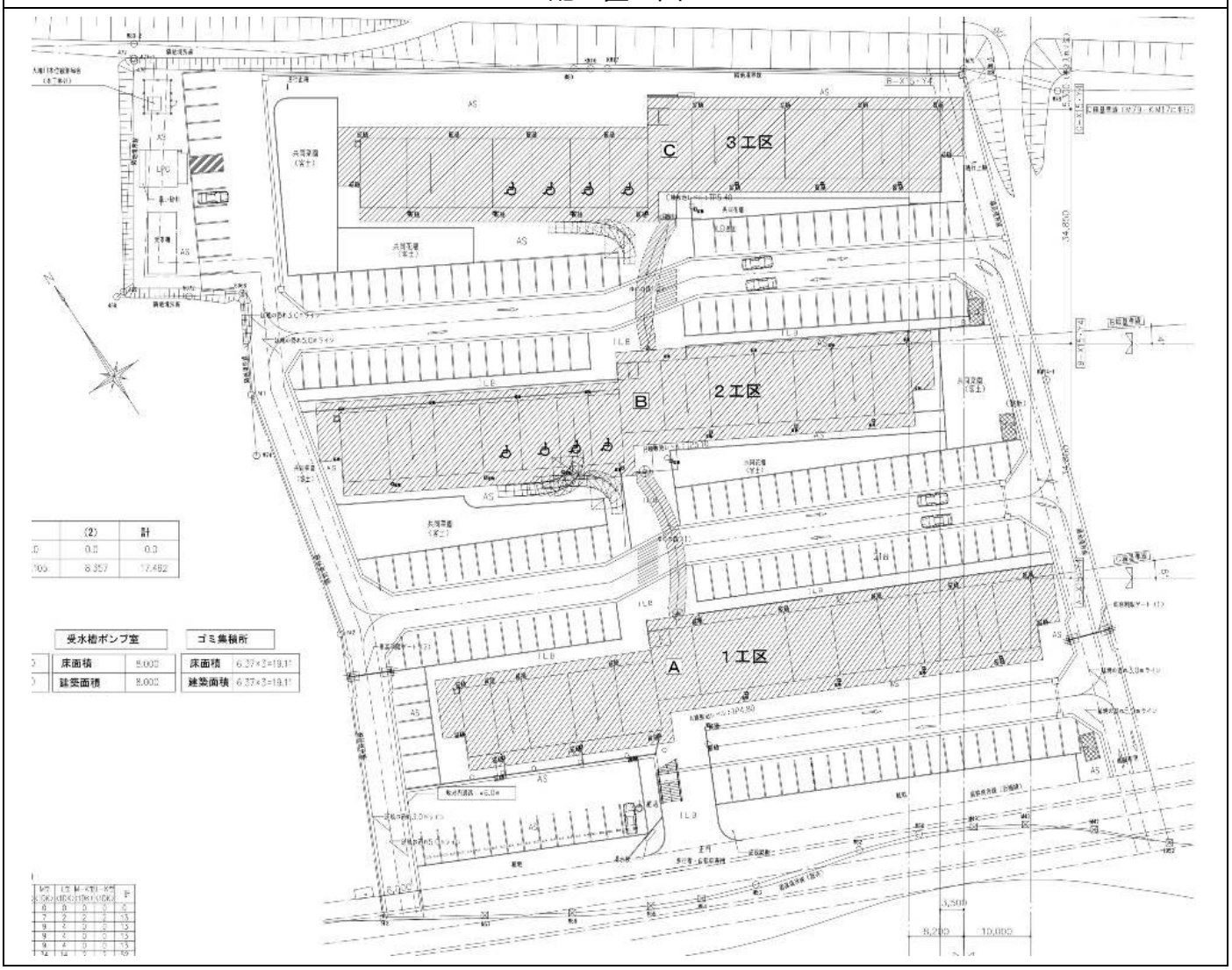
②－２

外　　観・駐　車　場　①

外　　観・駐　車　場　②

③－１　屋敷前地区

配　置　図



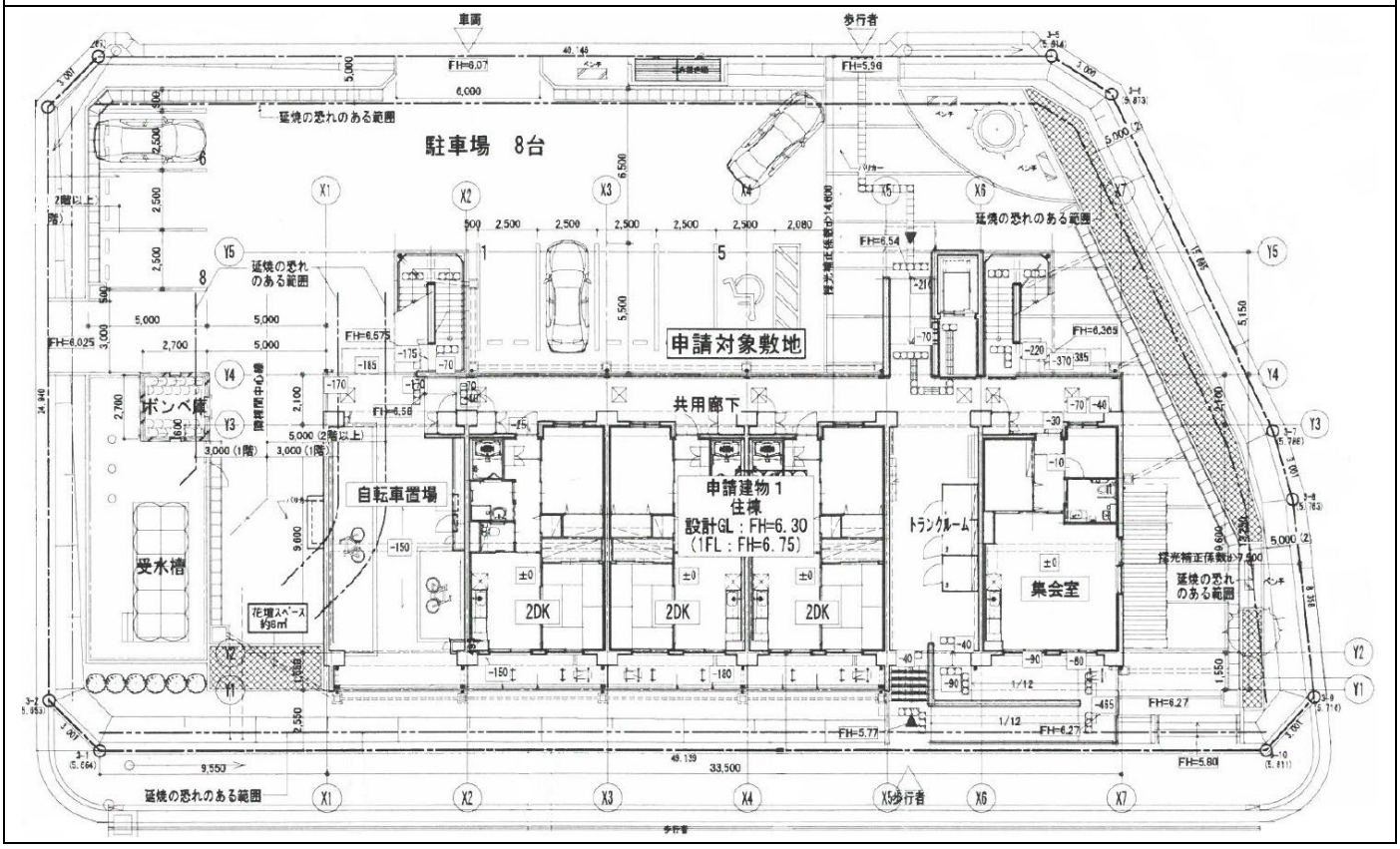
③－２

外　　観・駐　車　場　①

外　　観・駐　車　場　②

④－１　安渡地区

配　置　図



車両
歩行者
駐車場　8台
延焼の恐れのある範囲
申請対象敷地
共用廊下
ボンベ庫
受水槽
自転車置場
申請建物１
住棟
設計GL：FH=6.30
(1FL：FH=6.75)
2DK
2DK
2DK
トランクルーム
集会室
花壇スペース
約6㎡

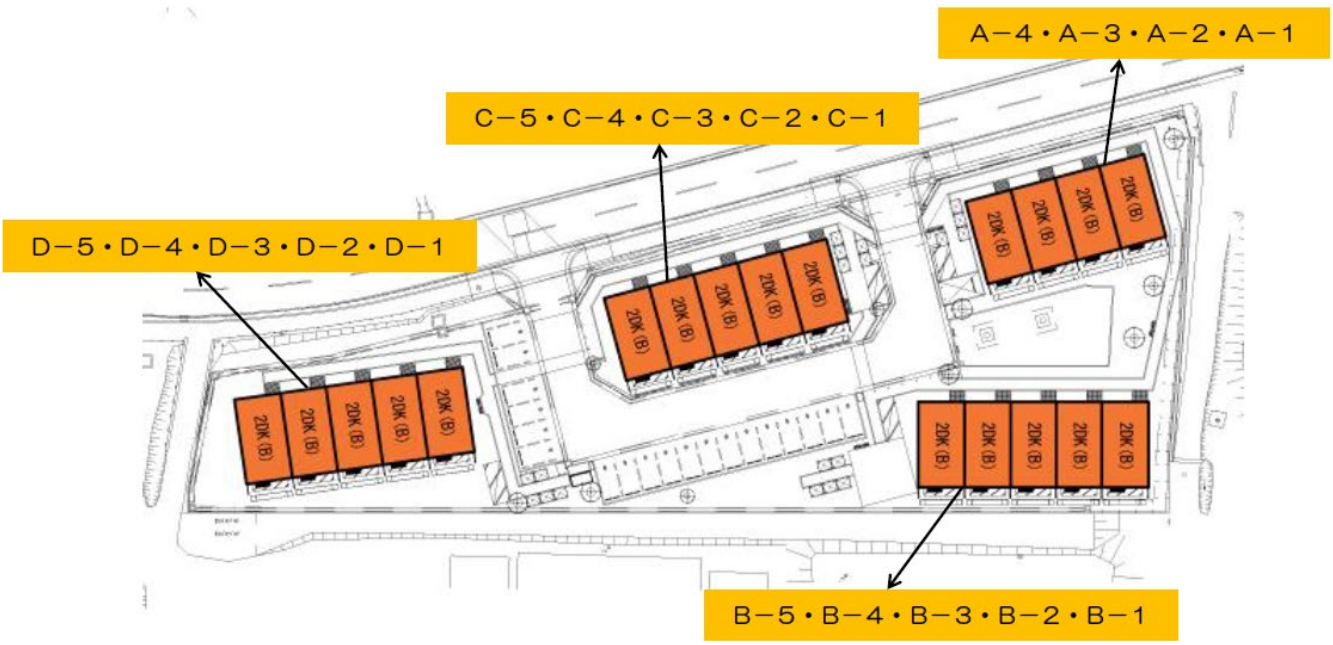
④－２

外　　観・駐　車　場　①
 外観 北西面

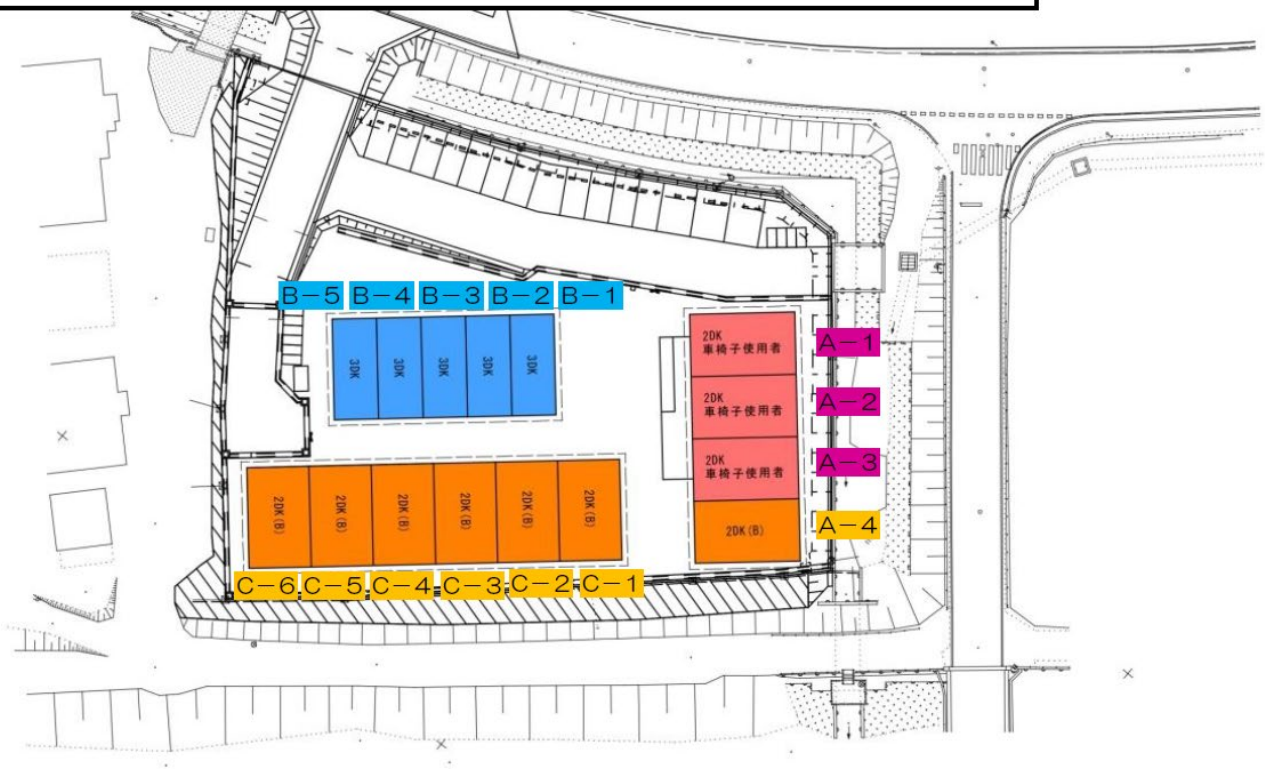
⑤－１　三枚堂地区

配　置　図

三枚堂町営住宅配置図【長屋２ＤＫ（Ｂ）】



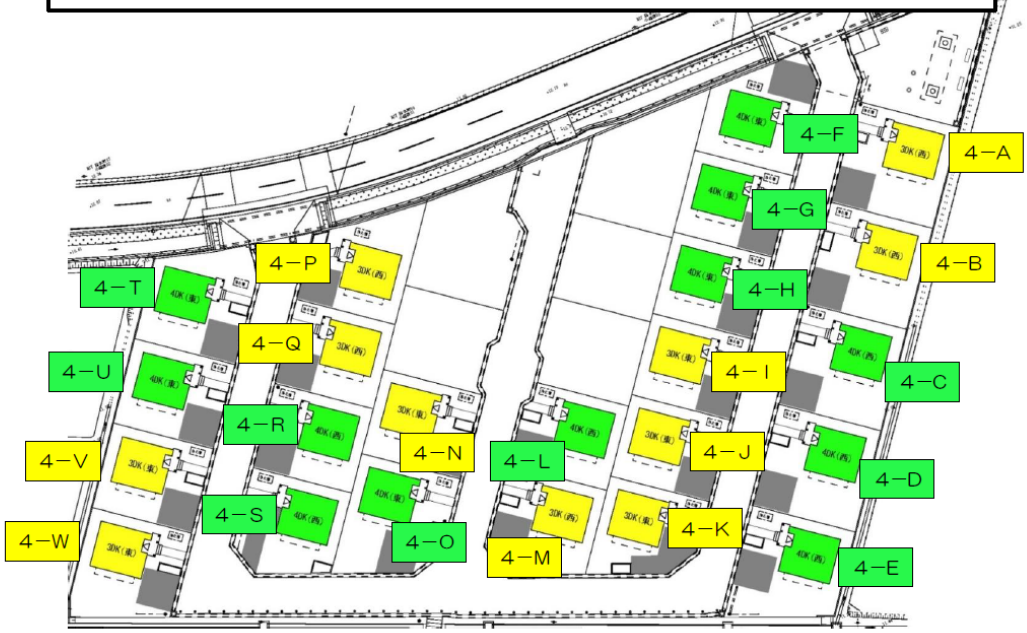
三枚堂第２町営住宅配置図



⑤－２

三枚堂第３町営住宅配置図

三枚堂第４町営住宅配置図

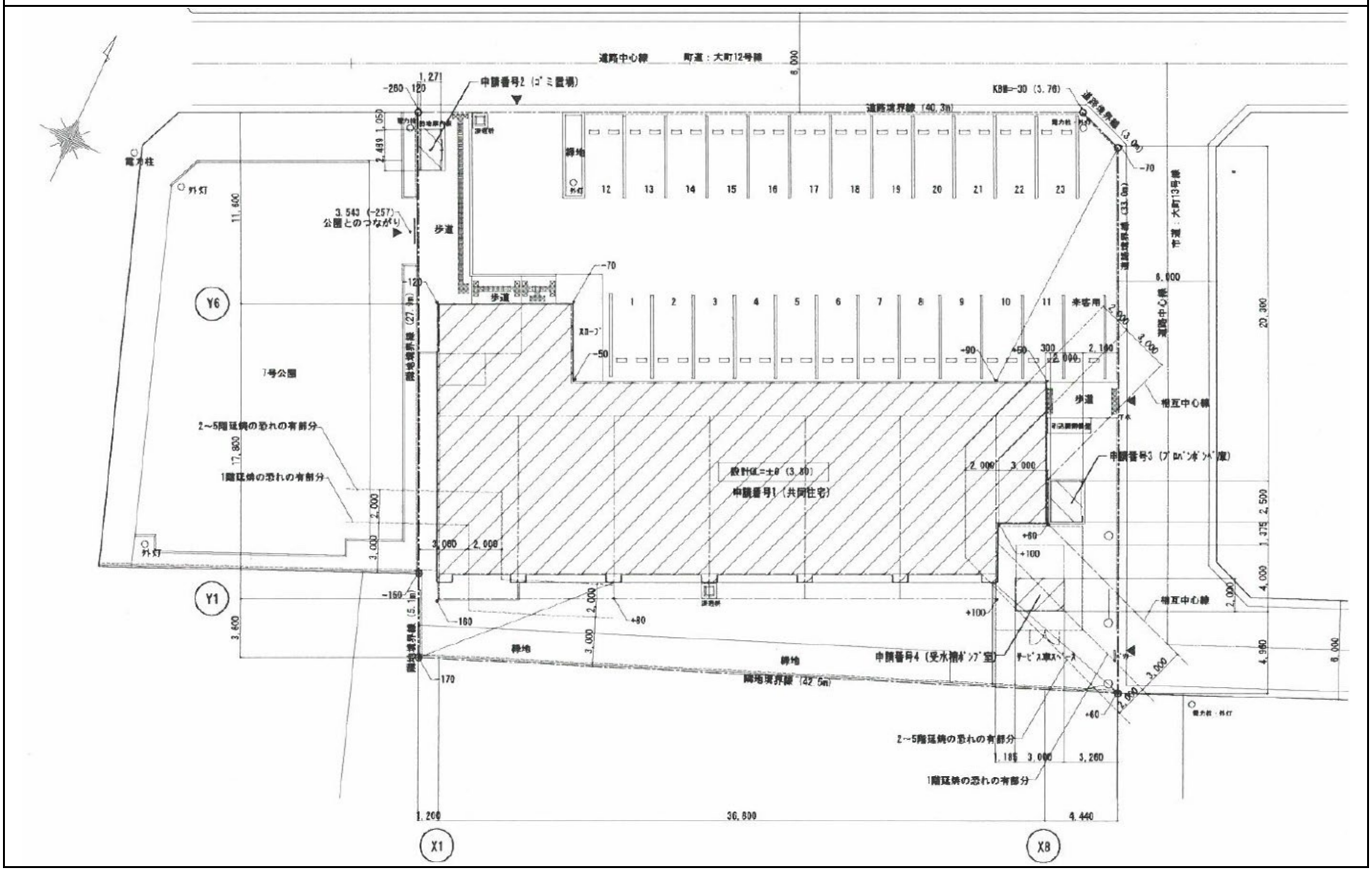


⑤－３

外　　観・駐　車　場　①

⑥－１　町方１（県営大町）地区

配　置　図



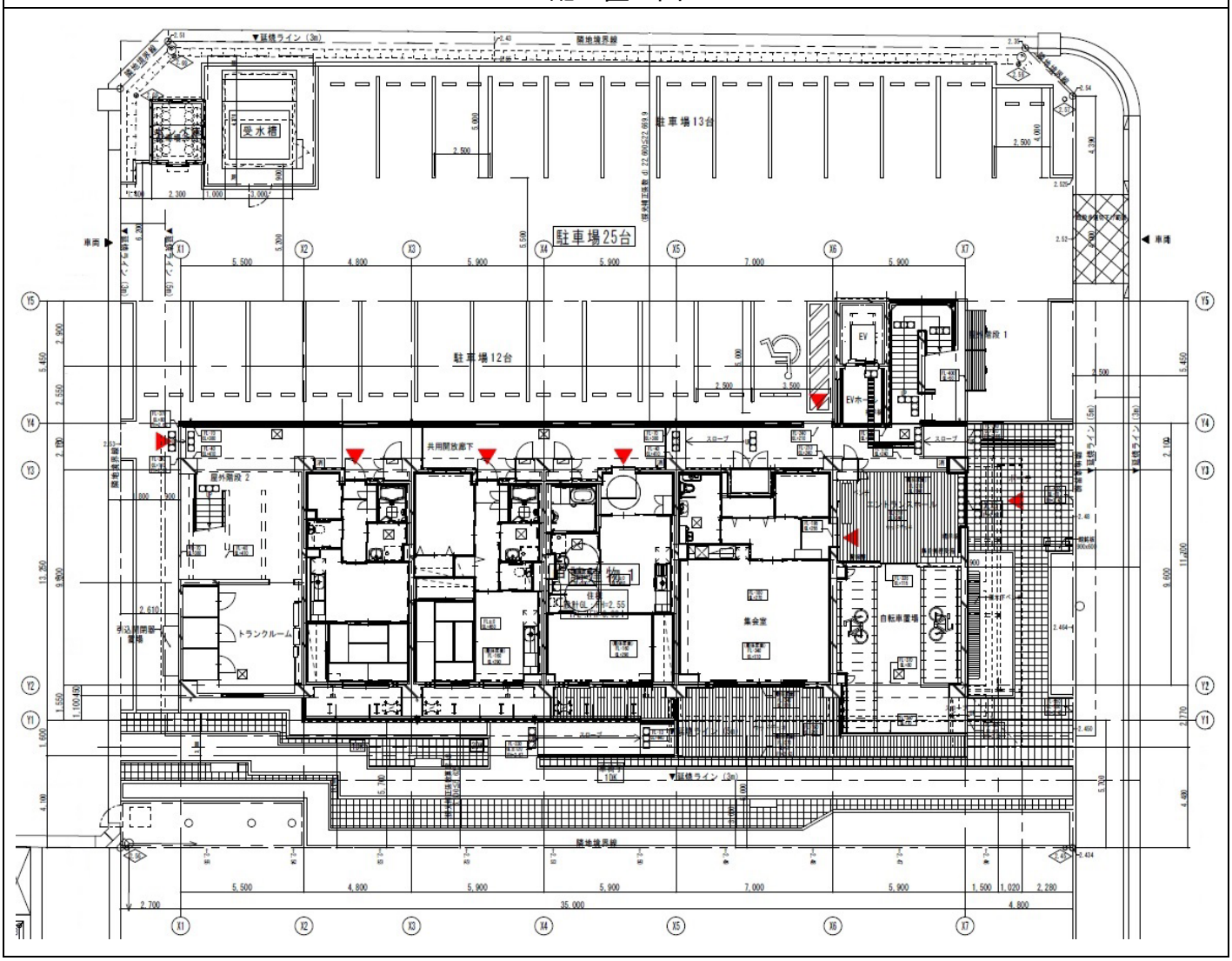
⑥－２

外　　観・駐　車　場　①

外　　観・駐　車　場　②

⑦－１　町方２（県営上町）地区

配　置　図



⑦－２

外　　観・駐　車　場　①

外　　観・駐　車　場　②

⑧－１　町方２（大町町営、上町町営）地区

配　置　図

⑧－２

外　　観・駐　車　場　①